

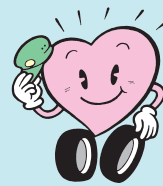
福岡県

Fukuoka Prefecture
Transportation
Information
No.1892

輸送 情報

2023.9/8

福岡県輸送情報 No.1892
(毎月2回 第2・第4金曜日 発行)
購読料:1ヶ月200円



公益社団法人 福岡県トラック協会



三池炭鉱宮原坑跡

No.1892 今号のTOP NEWS!と主な内容

TOP NEWS 1 貨物集配中の車両に係る駐車規制見直しに対する
トラック業界からの要望書を福岡県警へ提出

委員会レポート 経営改善委員会 / 交通対策委員会



福岡県輸送情報

Fukuoka Prefecture Transportation Information No.1892

1892号・令和5年9月8日発行

C O N T E N T S

● TopNews1 貨物集配中の車両に係る駐車規制見直しに対する トラック業界からの要望書を福岡県警へ提出	1
● 委員会レポート(経営改善 / 交通対策)	2
● 秋の交通安全運動実施要領について	3
● 【※要事前申込】 令和5年度 整備管理者定期研修開催のご案内	4~5
● 【Eメールアドレス未登録会員の皆様へ】 機関誌「輸送情報」及び協会情報のEメール配信化(郵送・FAXの廃止)に伴うWeb登録のお願い	5
● (公社)全日本トラック協会・(公社)福岡県トラック協会 令和5年度「改善基準告示解説セミナー」のご案内	6
● (昇降設備・保護帽)法令改正チラシ	7
● 第122回 トラック運送業界の景況感(速報) 令和5年4月~6月期	8~11
● 近代化基金融資金利改定のお知らせ	12
● 会員だより「新規会員のご紹介」	12
● 行事日程	12

(公社) 福岡県トラック協会
LINE 公式アカウント

~トラック協会の最新情報を随時受信できます~

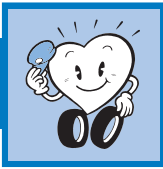
友だち募集中

@230tcqiw

LINEの「友だち追加」から、
ID検索するかQRコードを
スキャンしてください



TOP



NEWS-1

貨物集配中の車両に係る駐車規制見直しに対する
トラック業界からの要望書を福岡県警へ提出

福岡県トラック協会は、8月18日(金)に県警本部を訪問し、福岡県警察本部の岩下剛本部長あての「貨物集配中の車両に係る駐車規制見直しに対するトラック業界からの要望書」を仲交通対策委員長(兼副会長)から本部長代理の松岡交通部長に提出しました。

仲交通対策委員長からは、トラック運送業界の人手不足が深刻化している中、ここ数年でネット通販の拡大による貨物の集荷や配達業務が急増するとともに宅配便の取り扱い個数が増加傾向にあり、「貨物の集荷・配達」を行うためには、駐車行為が不可欠であるが、既存の駐車スペースは時間帯によって満車状態の場合が多く、駐車スペース確保のために運転者が受ける心理的・肉体的な負担も大きく、輸送効率は極端に悪化しているため、ぜひ、新規に貨物集配中の車両専用駐車スペース(駐車枠及び駐車規制区間)の増設や、既存の貨物集配中の車両専用駐車スペース(駐車枠及び駐車規制区間)における時間延長をお願いしたい旨の要望を行いました。



(松岡交通部長(左)に要望書を手渡す仲交通対策委員長)

Report

委員会レポート

経営改善委員会 (富永泰輔委員長)

●8月3日(木)【福岡県トラック総合会館】

会議に先立ち、委員の紹介と正副委員長の選出が行われました。委員長に担当副会長の富永泰輔氏(福岡運輸(株)・福岡支部)が就任し、副委員長には疋田賢一氏(小倉第一運送(株)・北九州支部)が就任しました。富永委員長は「トラック業界がより良い業界となるよう、当委員会でも尽力したい」と述べ、その後疋田副委員長が挨拶を行い、議事に入りました。

協議事項では①令和5年度経営改善事業スケジュール(案)と②令和5年度経営改善事業関連セミナー等開催計画(案)について審議され、案の通りに承認されました。

開催予定のセミナーは、10月中旬に行う全ト協共催のIT活用セミナー(講師:近代経営システム研究所・森高弘純氏)、1月22日(月)に行う全ト協共催の「標準的な運賃」活用セミナー(講師:日本PMIコンサルティング(株)・小坂真弘氏)、2月21日(水)に行う経営改善研修会(講師:立教



大学・首藤若菜教授)、日貨協連共催の「輸送情報ネットワークweb KIT」講習会の4件です。

報告事項では、①「標準的な運賃」届出状況について、福岡県内の届出件数は全体で76.9%であることを報告しました。また、②令和5年度経営改善助成事業申請受付状況について、③令和5年度助成事業案内パンフレットについて報告をしました。

交通対策委員会 (仲聡陽委員長)

●8月22日(火)【福岡県トラック総合会館】

会議に先立ち、福岡県警察本部交通部の藤井優輝係長より「最近の交通情勢について」話がありました。

福岡県下の人身事故の発生件数並びに死者数は年々減少傾向にあるが、令和5年上半期の発生件数・死者数ともに激増しており、前年同期比で事故件数は+540件、死者数は+15人となっています。4月には22年ぶりに「交通死亡事故警戒宣言」が発令されました。

事業用貨物自動車の事故発生件数・死者数においては、増減を繰り返しており、令和4年は746件、死者9人との報告がありました。

藤井係長は「事業用自動車の事故は40%以上が追突である。大型車などは特に、普通自動車に比べて視点が上からなるため車間距離が短く感じられ、思っている以上に近づいてしまっていることがある。適正な車間距離を保持し、追突事故を防ぐことが事故削減の要となる」と述べました。

また、飲酒運転に関しては減少傾向にあるとはいえ、全国ではワースト6位という順位になっており、藤井係長からは改めて、飲酒運転の疑いがある車を見かけた際には通



報するよう伝えられました。最後に、特定小型原動機付自転車に関連するDVDを視聴しました。

協議事項では、令和5年度秋の交通安全運動実施要領(案)について審議され、案の通りに承認されました。実施期間は9月21日(木)から30日(土)の10日間で、6つの重点項目を掲げて行います。なお、9月30日は、「交通事故死0を目指す日」として定められています。

報告事項では、(1)令和5年度ドライバーコンテスト県大会開催結果についてと、(2)令和5年度助成事業の申請受付状況について報告しました。

秋の交通安全運動実施要領について

(公社) 福岡県トラック協会

1	実施期間	令和5年9月21日(木)～令和5年9月30日(土)の10日間
2	重点項目	<ul style="list-style-type: none"> (1) 飲酒運転の撲滅 (2) 子供と高齢者の交通事故の防止 (3) 夕暮れ時におけるライトの早期点灯 (4) 妨害運転の防止 (5) 信号を守る(追突事故防止) (6) 横断歩道者事故等の防止
3	具体的推進事項	<p>(1) 組織的に実施するもの</p> <p>【県ト協が実施するもの】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①ポスター等を作成し、全会員に配布するとともに、運動の周知・徹底を行う。 ②期間中、適正化事業指導員による街頭パトロール指導等を実施し、重点項目の推進を図る。 ③輸送情報等の広報媒体を利用し、運動の周知と意識の高揚を図る。 <p>【各支部が実施するもの】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①バスキャンペーン等の際には、「信号を守ろう横断幕」を積極的に活用する等して、会員事業所及び地域住民に、本運動の浸透と交通安全意識の高揚を図り、効果的な運動を展開する。 ②各支部において、交通事故死ゼロを目指す日(9月30日)を「信号を守ろうの日」に設定し、街頭活動等を実施して「信号を守ろう横断幕」を掲げ、車両・歩行者等に交通ルールの基本である「信号を守ろう」の浸透を図る。 <p>※交通事故死ゼロを目指す日に街頭活動が実施できない場合は、交通安全運動実施期間中に「信号を守ろうの日」を設定し、地元警察署と連携して街頭活動等を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ③傘下会員事業所(事業主・管理者・従業員)を対象に、必要に応じて交通安全のための講習会を開催し、運動の周知徹底を図る。 <p>(2) 会員事業所が実施するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ①適切な運行計画及び乗務割を策定するとともに、点呼時には必ずアルコールチェッカーを使用して、酒気帯びの有無について確認し、運転者の健康状態を十分把握のうえ、適切な乗務指示を行う。 ②事業用トラック事故の約半数を占める追突事故を防止するため、運転者に対し安全な運行についての指導を徹底する。 ③運動期間中は、各事業所において桃太郎旗等を掲げるとともに運転者への安全運転教育並びに指導を徹底する。 ④交通事故の要因となる違法駐車や追放について、運転者に対し指導を徹底する。 ⑤当運動ポスターを掲示し、ポスターに掲載の無事故カレンダーに交通事故発生の有無について日々「○×」を記入し、無事故達成に向けての指標とする。 <p>(3) ドライバーの遵守事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ①飲酒運転は絶対にしない。 ②歩行中や自転車乗車中の子供や高齢者を見かけた時は、徐行するなど、その行動に配慮した思いやり運転を励行する。 ③夕暮れ時には自車の接近を知らせるため、早めにライトを点灯する。 ④周りの車等に対する「思いやり・ゆずり合い」の気持ちを持ち、重大な交通事故につながる悪質性・危険性の高い妨害運転(あおり運転)をしない。 ⑤信号を守り車間距離の適切な保持など追突事故防止に努める。 ⑥横断歩道に歩行者を見かけたら、横断歩道手前で一時停止し、歩行者の横断を妨げない。
4	配慮事項	<p>(1) 期間中は、警察・運輸支局等の関係行政機関及び交通関係団体と連携を密にし、本運動の効果的推進を図ること。</p> <p>(2) 街頭キャンペーン等の際には、受傷事故防止に十分配慮すること。 ※巻末の「令和5年秋の全国交通安全運動実施結果報告書」の提出を10月13日(金)までに提出をお願いします。 送付先(FAX)：092-451-7964 (公社)福岡県トラック協会 業務1課あて</p>



【※要事前申込】 令和5年度 整備管理者定期研修開催のご案内

令和5年度の整備管理者定期研修の開催につきまして、下記の通りご案内いたします。
ハガキ等による直接のご案内は行っておりませんので、各営業所、選任の整備管理者で、下記「1. 研修受講対象者」に該当する方まで、ご周知下さいませようお願い申し上げます。

1. 研修受講対象者(以下の①・②に該当する方)

① 運輸支局に整備管理者選任届出をされている方

(道路運送車両法第50条第1項に基づき選任された整備管理者)

※但し、前年度(令和4年度)の整備管理者定期研修を受講した者は受講対象者から除くことができるものとする。

※なお、今年度(令和5年度)中に整備管理者として新たに選任した者(当該事業者で初めて選任した者)については、令和7年3月末日までに研修を受講すればよい。

② 整備管理者の選任を必要としない自動車運送事業者で受講を希望する方

2. 開催日及び会場【貨物】

地区	開催日	会場及び所在地
筑豊	令和5年10月11日(水) (受付)12:00~13:30 (研修)13:30~16:30	イズカコスモスコモン 大ホール 飯塚市飯塚14-66 TEL:0948-21-0505
福岡	令和5年11月9日(木) (受付)12:00~13:30 (研修)13:30~16:30	福岡市民会館 大ホール 福岡市中央区天神5-1-23 TEL:092-761-6567

3. 申込要領

受講を希望される方は、巻末の「整備管理者定期研修受講申込書」に必要事項をご記入の上、県ト協 業務一課 (FAX:092-451-7964) 宛に送付して下さい。

※事前申込をしていない方が当日来場されても、一切受講は認められません。

4. 申込締切日 筑豊地区:9月22日(金)、福岡地区:10月20日(金)

※ 上記締切日以降の申込みは無効です。申込期間は必ず厳守して下さい。

※ 申込みは、「申込書」公開後(8/25以降)可能で、先着順にて受付を行います。

※ 申込受付完了後、「受付通知兼受講票」をFAXにて送付いたします。

※ 「受付通知兼受講票」の送付には1週間程度お時間をいただくことがあります。

【研修当日は「受付通知兼受講票」を必ず持参下さい。忘れた方は受講出来ません。】

5. 受講上の注意点

※申込者本人しか受講出来ません。

※整備管理者を選任するための要件となる「選任前研修」ではありません。

※上記「1. 研修受講対象者」の欄にも記載のとおり、今年度(令和5年度)中に選任した整備管理者(当該事業者で初めて選任した者)については、令和6年度中【令和7年3月末日まで】に研修を受講すればよいので、今年度の研修を必ず受講する必要はございません。

なお、令和6年度は北九州地区と筑後地区での開催が予定されています。

6. 持参するもの ※受講料は無料です。

① 受付通知兼受講票【※ 忘れた方は受講出来ませんので、ご注意ください。】

② 写真付き身分証明書(免許証等)、③ 筆記用具等

【重要】

- 会場の駐車場は極めて少なく、研修当日は会場周辺の有料駐車場でも混雑が予想されるため、公共交通機関を利用してのご来場をお願いいたします。
【違法駐車及び駐車場確保の為に遅刻等があった場合は、受講出来ません。】
- 迷惑駐車、路上喫煙などによる近隣トラブルや会場等からのクレームが発生した場合は、修了証をお渡しできない可能性がありますのでご注意ください。

7. その他、お問合せ先等

- 研修修了者には「整備管理者定期研修修了証」が交付されます。
交付後、紛失等に対する修了証の再発行は出来ませんので、大切に保管して下さい。

【お問い合わせ先】

(公社)福岡県トラック協会 業務一課(TEL:092-451-7845)

【Eメールアドレス未登録会員の皆様へ】

機関誌「輸送情報」及び協会情報のEメール配信化 (郵送・FAXの廃止)に伴うWeb登録のお願い

ご案内のとおり、協会運営のデジタル化に伴い、当協会から郵送しております機関誌「輸送情報」、及びFAXにて送付しております協会情報(セミナー開催案内、助成金情報、事故情報等)が、移行期間を設けたうえで全面的にEメール配信に移行されます。**移行期間が終了しますと、以降の協会情報をお届けすることができません。**

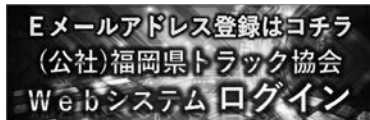
お手数お掛けしてしまい誠に恐れ入りますが、EメールアドレスのWeb登録方法は次のとおりとなりますので、全会員事業者の皆様にご登録をお願い申し上げます。

なお、社内のインターネット環境の整備方法等がご不明な場合は、下記サポート窓口までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

<移行期間> ~令和6年3月31日まで ※移行期間中は希望者のみ、紙媒体での送付も行います(Web登録画面にて選択可能)。

<Eメールアドレスの登録方法>

- ①福岡県トラック協会のホームページ(<https://hearty.or.jp/>)にアクセスし、トップページの動画のすぐ下「Eメールアドレス登録はコチラ」をクリックします。



- ②会員コード入力欄に、郵送で届いている会費請求書の宛名(会員名)の下に記載されている5桁または7桁の数字を入力し、「次へ」をクリックします。

- ③各項目(協会情報を受信するEメールアドレスは20件まで登録可、再ログイン後に追加が可能)に情報を入力して進んだ後、代表Eメールアドレスに確認メールが届くことで、登録用URLをクリックすることで、登録完了です。
※以降、会員コード及びパスワード入力によりログイン後、随時登録情報の変更が可能です。

8月24日現在のWeb登録率:608社/2,350社(25.9%)

サポート窓口(お問い合わせ) TEL 092-451-7841(総務部総務課)



(公社)全日本トラック協会・(公社)福岡県トラック協会 令和5年度「改善基準告示解説セミナー」のご案内

(公社)福岡県トラック協会では、会員の皆様が、『令和6年4月から適用される自動車運転者の労働時間等の改善のための基準(改善基準告示)に円滑な対応が行えるよう、今般の改正内容や取組むべき内容などについて解説』するセミナーを開催いたしますので、是非ご参加賜りますようご案内申し上げます。

1. 日時・場所・講師

日時	場所	講師
令和5年10月17日(火) 13:30～15:00	筑後緊急物資輸送センター (筑後市大字長浜2327-1)	(株)NX総合研究所 シニア・コンサルタント 金澤 匡晃 氏
令和5年10月18日(水) 13:30～15:00	北九州緊急物資輸送センター (北九州市小倉北区西港町9-14)	(株)コヤマ経営 代表取締役 小山 雅敬 氏
令和5年10月19日(木) 13:30～15:00	オリエンタルホテル福岡 (福岡市博多区博多駅中央街4-23)	(株)運輸・物流研究室 取締役フェロー 小野 秀昭 氏
令和5年10月20日(金) 13:30～15:00	筑豊緊急物資輸送センター (飯塚市平恒169-1)	

- 2. 内 容** (1)改善基準告示改正の趣旨
(2)改善基準告示の改正内容の解説
(3)Q&Aの解説
(4)36協定の解説 等

3. 受講料 無料(福ト協会員限定)

4. 定 員 オリエンタルホテル福岡の定員は200名、北九州・筑豊・筑後緊急物資輸送センターの定員は各100名(合計500名)で、お申し込みは1社1名までとし、先着順で会場毎に定員になり次第受付を締め切ります。

5. 申込方法 巻末の「参加申込書」に必要事項をご記入いただき、9月29日(金)までに、FAXにてお申し込み下さい。

《お申し込み・お問い合わせ先》

(公社)福岡県トラック協会 業務二課
TEL:092-451-7845 / FAX:092-451-7964

お知らせ

(昇降設備・保護帽)法令改正チラシ

令和5年10月1日から労働安全衛生規則が改正されます
昇降設備と保護帽の準備はできていますか！

昇降設備の設置が義務付けられる貨物自動車の範囲の拡大

- 最大積載量が「2トン以上」の貨物自動車で荷を積み卸す作業を行うときは、昇降設備を設置することが義務となります。
- 昇降設備には、踏み台等の可搬式のもののほか、貨物自動車に設置されている昇降用のステップも含まれます。
- テールゲートリフターを中間位置で停止させてステップとして使用する場合は、そのテールゲートリフターが「昇降設備」となります。

【昇降設備の例】



保護帽の着用が必要な貨物自動車の範囲の拡大

- 次のいずれかに該当する貨物自動車で荷を積み卸す作業を行うときは、保護帽の着用が義務となります。
 - 最大積載量5トン以上（変更なし）
 - 最大積載量2トン以上5トン未満で、荷台の側面が開放できるもの（あおりのない荷台のあるもの、平ボディ車、ウイング車など）
 - 最大積載量2トン以上5トン未満で、テールゲートリフターが設置されているもの（テールゲートリフターで荷の積み卸を行うときに限る。）
 - 保護帽は、型式検定（国家検定）に合格した「墜落時保護用」の製品を使用しなければなりません。
- 【2トン以上5トン未満で保護帽が必要な例】
-
- ウイング車
平ボディ車
テールゲートリフター（荷の積み卸を行うとき）

詳しくは陸上貨物運送事業労働災害防止協会の特設ページをご覧ください。

<http://rikusai.or.jp/measures/niyakuboushi/#kisoku>





第122回トラック運送業界の景況感(速報) 令和5年4月～6月期

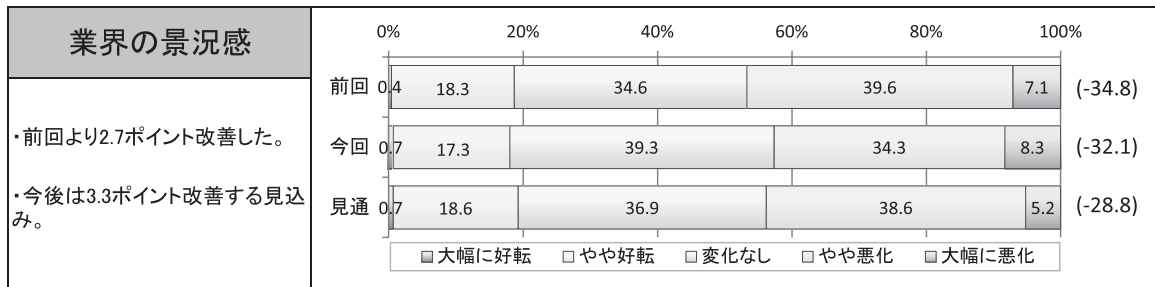
日銀短観(6月調査)では、大企業製造業では半導体等の部品供給不足が解消に向い、自動車生産の回復や原材料高の価格転嫁により、プラス5ポイントと前回は4ポイント上回り、7期ぶりに改善した。

こうしたなか、トラック運送業においては、輸送数量が減少(宅配以外の特積貨物を除く)したものの、運賃・料金の水準が改善し、輸送原価の上昇分の一部が価格転嫁できるようになったことを反映し、令和5年4月～6月期の業界の景況感は▲32.1と前回より2.7ポイント改善した。

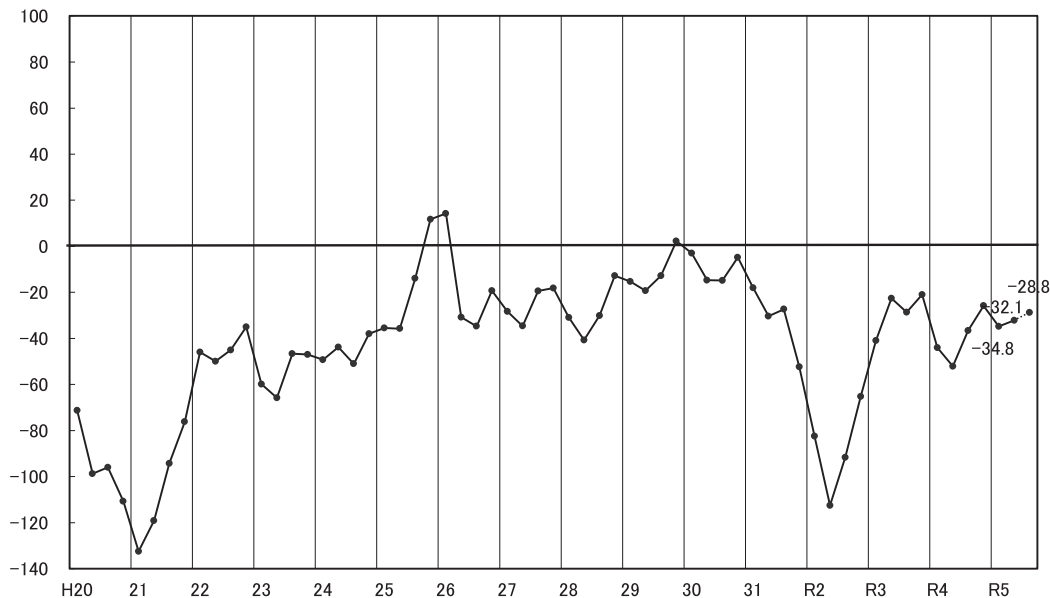
なお、今後の見通しは、輸送数量、営業収入、営業損益が改善する見込みを反映して、▲28.8(今回▲32.1)と3.3ポイント改善の見込みである。

1 業界の景況感:今回(令和5年4月～6月期)の概況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> 一般貨物、宅配の輸送数量はやや減少したものの、運賃・料金の水準が改善傾向となったことから、業界の景況感は▲32.1(前回▲34.8)と2.7ポイント改善した。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> 今後の見通しは、輸送数量、営業収入、営業損益が改善する見込みを反映して、▲28.8(今回▲32.1)と3.3ポイント改善の見込みである。



トラック運送業界の景況感の推移(H20以降)



(注1) 各グラフ(3段の横棒グラフ)の上段は前回(R5.1月～3月期)の状況、中段は今回(R5.4月～6月期)の状況、下段は今後(R5.7月～9月期)の見通しを示す。いずれも前年同期比の回答である。

(注2) 各グラフ(3段の横棒グラフ)の構成比は四捨五入のため、合計が100にならない場合がある。

(注3) 各グラフ(3段の横棒グラフ)右側にあるカッコ内は判断指数。各判断指数は、各設問の回答に対し、「大幅に増加・上昇・好転、労働力不足」は+2、「やや増加・上昇・好転、労働力不足」は+1、「横ばい」は0、「やや減少・低下・悪化、労働力過剰」は-1、「大幅に減少・低下・悪化、労働力過剰」は-2の点数に置き換え、平均を100倍することにより各判断指数を算出している。

A(設問Aの回答者数) = a1+a2+a3+a4+a5(設問Aの選択肢1～5の回答数の和)

指標 = $\{(+2 \times a1) + (+1 \times a2) + (0 \times a3) + (-1 \times a4) + (-2 \times a5)\} \div A \times 100$

2 共通の概況①: 今回(令和5年4月～6月期)の状況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実働率は▲23.2(前回▲17.7)と5.5ポイント悪化、実車率は▲23.2(前回▲16.9)と6.3ポイント悪化し、輸送効率は一段と悪化した。 ・ 運転者の採用動向は▲19.9(前回▲14.2)と5.7ポイント低下、運転者の雇用動向(労働力の不足感)は74.5(前回81.5)と7.0ポイント低下し、運転者労働力の不足感は緩和した。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実働率は▲17.7(今回▲23.2)と5.5ポイント改善し、実車率は▲20.7(今回▲23.2)と2.5ポイント改善し、輸送効率は改善する見込みである。 ・ 運転者の採用動向は▲22.1(今回▲19.9)と2.2ポイント低下、運転者の雇用動向(労働力の不足感)は86.7(今回74.5)と12.2ポイント上昇し、運転者労働力の不足感は強くなる見込みである。

実働率	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 22.7 42.7 28.8 5.8 (-17.7)</p> <p>今回 19.9 44.3 26.9 8.5 (-23.2)</p> <p>見通 19.2 48.0 28.8 4.1 (-17.7)</p> <p>■大幅に上昇 □やや上昇 □横ばい □やや低下 □大幅に低下</p>
<p>・前回より5.5ポイント悪化した。</p> <p>・今後は5.5ポイント改善する見込み。</p>	
実車率	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 18.5 50.0 27.7 3.8 (-16.9)</p> <p>今回 16.6 49.8 25.8 7.4 (-23.2)</p> <p>見通 17.7 47.2 31.7 3.3 (-20.7)</p> <p>■大幅に上昇 □やや上昇 □横ばい □やや低下 □大幅に低下</p>
<p>・前回より6.3ポイント悪化した。</p> <p>・今後は2.5ポイント改善する見込み。</p>	
運転者の採用動向	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 1.2 15.8 57.3 19.2 6.5 (-14.2)</p> <p>今回 11.8 62.7 17.7 7.4 (-19.9)</p> <p>見通 11.4 61.6 18.8 7.7 (-22.1)</p> <p>■大幅に増加 □やや増加 □変わらない □やや減少 □大幅に減少</p>
<p>・前回より5.7ポイント低下した。</p> <p>・今後は2.2ポイント低下する見込み。</p>	
運転者の雇用動向 (労働力の不足感)	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 20.8 44.6 30.0 4.6 (81.5)</p> <p>今回 20.7 38.0 36.9 4.1 (74.5)</p> <p>見通 25.1 39.1 33.6 1.8 (86.7)</p> <p>■不足 □やや不足 □適当 □やや過剰 □過剰</p>
<p>・前回より7.0ポイント低下した(不足感が弱くなった)。</p> <p>・今後は12.2ポイント上昇する見込み。</p>	

(注4) 雇用状況については、上段は前回(R5.1月～3月期)の状況、中段は今回(R5.4月～6月期)の状況、下段は今後(R5.7月～9月期)の見通しを示しているが、前回及び今回は前年同期比ではなく「その期の状況」、見通しは「前年同期比の見通し」を集計している。

(次の頁に続きます)

3 共通の概況②: 今回(令和5年4月～6月期)の状況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> 所定外労働時間は▲36.2(前回▲27.7)と8.5ポイント減少、貨物の再委託(下請運送会社への委託割合)は▲17.3(前回▲11.9)と5.4ポイント減少した。 経常損益は▲33.2(前回▲34.2)と1.0ポイント改善した。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> 所定外労働時間は▲32.5(今回▲36.2)と3.7ポイント増加し、貨物の再委託は▲12.9(今回▲17.3)と4.4ポイント増加の見込みである。 経常損益は▲32.1(今回▲33.2)と1.1ポイント改善する見込みである。

所定外労働時間	
<ul style="list-style-type: none"> ・前回より8.5ポイント減少した。 ・今後は3.7ポイント増加する見込み。 	
貨物の再委託 (下請運送会社への委託割合)	
<ul style="list-style-type: none"> ・前回より5.4ポイント減少した。 ・今後は4.4ポイント増加する見込み。 	
経常損益	
<ul style="list-style-type: none"> ・前回より1.0ポイント改善した。 ・今後は1.1ポイント改善する見込み。 	

【調査の概要】

平成5年3月より開始、以降3カ月ごとに実施。第122回調査は、令和5年7月1日に、モニターに対して調査開始、令和5年7月31日回収分までを集計。

特積	一般	回答事業者全体
128	514	542

4 一般貨物:今回(令和5年4月～6月期)の状況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> 一般貨物では、運賃・料金の水準は22.2(前回17.9)と4.3ポイント改善したものの、輸送数量は▲37.0(前回▲24.8)と12.2ポイント悪化したことから、営業収入(売上高)は▲28.4(前回▲21.1)と7.3ポイント悪化した。 営業利益は▲41.6(前回▲30.1)と11.5ポイント悪化した。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> 一般貨物では、輸送数量は▲25.3(今回▲37.0)と11.7ポイント改善、運賃・料金の水準は25.3(今回22.2)と3.1ポイント改善し、営業収入(売上高)は▲24.1(今回▲28.4)と4.3ポイント改善する見込みである。 営業利益は、▲37.4(今回▲41.6)と4.2ポイント改善する見込みである。

輸送数量	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>■ 大幅に増加 □ やや増加 □ 横ばい □ やや減少 □ 大幅に減少</p>																					
<p>・前回より12.2ポイント悪化した。</p> <p>・今後は11.7ポイント改善する見込み。</p>	<table border="1"> <tr> <td>前回</td> <td>24.4</td> <td>35.0</td> <td>32.1</td> <td>8.5</td> <td>(-24.8)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>1.6</td> <td>19.8</td> <td>32.3</td> <td>32.7</td> <td>13.6</td> <td>(-37.0)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>1.2</td> <td>22.2</td> <td>33.9</td> <td>35.8</td> <td>7.0</td> <td>(-25.3)</td> </tr> </table>	前回	24.4	35.0	32.1	8.5	(-24.8)	今回	1.6	19.8	32.3	32.7	13.6	(-37.0)	見通し	1.2	22.2	33.9	35.8	7.0	(-25.3)	
前回	24.4	35.0	32.1	8.5	(-24.8)																	
今回	1.6	19.8	32.3	32.7	13.6	(-37.0)																
見通し	1.2	22.2	33.9	35.8	7.0	(-25.3)																
運賃・料金の水準	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>■ 大幅に上昇 □ やや上昇 □ 横ばい □ やや下落 □ 大幅に下落</p>																					
<p>・前回より4.3ポイント改善した。</p> <p>・今後は3.1ポイント改善する見込み。</p>	<table border="1"> <tr> <td>前回</td> <td>28.9</td> <td>61.4</td> <td>8.5</td> <td>1.2</td> <td>(17.9)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>0.4</td> <td>30.0</td> <td>61.9</td> <td>7.0</td> <td>0.8</td> <td>(22.2)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>33.5</td> <td>58.8</td> <td>7.4</td> <td>0.4</td> <td>(25.3)</td> </tr> </table>	前回	28.9	61.4	8.5	1.2	(17.9)	今回	0.4	30.0	61.9	7.0	0.8	(22.2)	見通し	33.5	58.8	7.4	0.4	(25.3)		
前回	28.9	61.4	8.5	1.2	(17.9)																	
今回	0.4	30.0	61.9	7.0	0.8	(22.2)																
見通し	33.5	58.8	7.4	0.4	(25.3)																	
営業収入(売上高)	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>■ 大幅に増加 □ やや増加 □ 横ばい □ やや減少 □ 大幅に減少</p>																					
<p>・前回より7.3ポイント悪化した。</p> <p>・今後は4.3ポイント改善する見込み。</p>	<table border="1"> <tr> <td>前回</td> <td>0.8</td> <td>28.5</td> <td>31.3</td> <td>27.6</td> <td>11.8</td> <td>(-21.1)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>1.9</td> <td>22.2</td> <td>33.1</td> <td>31.1</td> <td>11.7</td> <td>(-28.4)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>1.6</td> <td>21.4</td> <td>36.6</td> <td>32.3</td> <td>8.2</td> <td>(-24.1)</td> </tr> </table>	前回	0.8	28.5	31.3	27.6	11.8	(-21.1)	今回	1.9	22.2	33.1	31.1	11.7	(-28.4)	見通し	1.6	21.4	36.6	32.3	8.2	(-24.1)
前回	0.8	28.5	31.3	27.6	11.8	(-21.1)																
今回	1.9	22.2	33.1	31.1	11.7	(-28.4)																
見通し	1.6	21.4	36.6	32.3	8.2	(-24.1)																
営業利益	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>■ 大幅に増加 □ やや増加 □ 横ばい □ やや減少 □ 大幅に減少</p>																					
<p>・前回より11.5ポイント悪化した。</p> <p>・今後は4.2ポイント改善する見込み。</p>	<table border="1"> <tr> <td>前回</td> <td>0.8</td> <td>25.2</td> <td>28.5</td> <td>34.1</td> <td>11.4</td> <td>(-30.1)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>1.6</td> <td>17.1</td> <td>33.1</td> <td>34.6</td> <td>13.6</td> <td>(-41.6)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>0.8</td> <td>18.3</td> <td>35.0</td> <td>34.6</td> <td>11.3</td> <td>(-37.4)</td> </tr> </table>	前回	0.8	25.2	28.5	34.1	11.4	(-30.1)	今回	1.6	17.1	33.1	34.6	13.6	(-41.6)	見通し	0.8	18.3	35.0	34.6	11.3	(-37.4)
前回	0.8	25.2	28.5	34.1	11.4	(-30.1)																
今回	1.6	17.1	33.1	34.6	13.6	(-41.6)																
見通し	0.8	18.3	35.0	34.6	11.3	(-37.4)																



近代化基金融資金利改定のお知らせ

近代化基金融資の金利が、令和5年8月10日最優遇貸出利率(長期プライムレート)の引上げに連動して下記の通り改定されましたので、お知らせ致します。

1. 融資利率

				変更前		変更後		参考
				利子補給前	利子補給後	利子補給前	利子補給後	利子補給率
近代化基金融資	地方融資及び中央融資の調整・補完関連	個別企業体	1年以上 10年以内	1.30%	0.90%	1.40%	1.00%	0.4%
		共同体	1年以上 10年以内					
	ポスト新長期関連融資	個別企業体	1年以上 5年以内					
		共同体	1年以上 5年以内					

2. 実施日 令和5年8月10日

会員だより 新規会員のご紹介

宝栄物流(株) 福岡営業所 (福岡支部 東福岡分会)

代表者 脇田 昭彦

福岡市東区唐原4-6-36 サンヒルズ唐原302
Tel.092-976-3082

[事業の種類]一般貨物自動車運送事業、貨物利用運送事業
[車両数]普通5両

丸協運輸(有) 甘木営業所 (福岡支部 南福岡分会)

代表者 渡部 智

朝倉市一木59-4 ESR福岡甘木DC2FH区画
Tel.0946-28-8738

[事業の種類]一般貨物自動車運送事業
[車両数]普通10両

(株)北代 (福岡支部 粕屋分会)

代表者 北代 亘

糟屋郡宇美町宇美東1-15-15
Tel.092-692-7027

[事業の種類]一般貨物自動車運送事業、貨物利用運送事業
[車両数]普通5両

(株)挟間物流サービス 小郡営業所 (筑後支部 久留米分会)

代表者 佐藤 治夫

小郡市山隈83-15
Tel.0942-48-0648

[事業の種類]一般貨物自動車運送事業、貨物利用運送事業
[車両数]普通7両

Schedule 行事日程

(9月)	県ト協行事日程(9月9日~9月22日)
15日(金)	総務会[福岡県トラック総合会館](14:00)
20日(水)	小学生向け交通安全教室[東花畑小学校](10:30)
20日(水)	広報委員会[福岡県トラック総合会館](13:30)
21日(木)	秋の交通安全フェアin北九州[JR小倉駅JAM広場](13:30)
22日(金)	理事会[福岡県トラック総合会館](14:00)

(事業者用)

令和5年 秋の全国交通安全運動実施結果報告書

事業者名及び 営業所名				
住 所				
代表者名		所属支部	福岡・北九州・筑豊・筑後	
保有車両数	台	運行管理者 氏 名		
乗務員数	名	整備管理者 氏 名		
1 事業用自動車等の安全運行の確保				
(1) 具体的な実施内容				
(2) 研修等の実施、幹部の巡視等				
	実施年月日	実施内容	出席者数	
			名	
2 車両の安全対策の推進				
(1) 期間中における定期点検整備の計画及び実績				
	3ヶ月		12ヶ月	
	計 画	実 績	計 画	実 績
	台	台	台	台
(2) 不正改造の確認状況				
有※ ・ 無 ※有の場合、改善した内容				
[]				
3 同乗者を含むシートベルトの正しい着用の徹底 着用できる状態であるかの点検及び着用状況				
4 広報活動の推進 垂幕、旗、ポスター、立看板等の掲示した数等				
5 期間中の重大事故(有責事故及び無責事故)				
事故件数 件 (死者 名 負傷者 名)				
6 その他				

提出先 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1丁目18-8 (公社)福岡県トラック協会業務一課

TEL092(451)7845 FAX092(451)7964

提出期限 令和5年10月13日(金)まで FAXによる提出も可

【 ※ 本紙公開後（8/25以降）申込可能 】令和5年度整備管理者定期研修 受講申込書 **貨物専用**

1. 開催日時及び場所 【貨物】

◎筑豊地区 令和5年10月11日（水）

於：飯塚市文化会館 イイツカコスモスコモン 大ホール

◎福岡地区 令和5年11月9日（木）

於：福岡市民会館 大ホール

時 間 受付：12時00分～13時30分

【会場共通】 研修：13時30分～16時30分

※ 会場の駐車場は極めて少ないので、公共交通機関を利用してご来場ください。【違法駐車及び駐車場確保の為に遅刻等があった場合は、受講出来ません。】※ 迷惑駐車、路上喫煙等による近隣トラブルや会場からのクレームが発生した場合は、修了証をお渡しできない可能性があります。2. 申込締切日 筑豊：9月22日（金）、福岡：10月20日（金）

※ 上記締切日以降の申込みは無効です。締切日は必ず厳守してください。

3. 受講申込 【会員区分の欄はどちらかに○を付けてください。】

ふりがな		生年月日	
氏 名		西暦	年 月 日
会社名・ 営業所名		会 員	
		非会員	
電話番号		FAX 番号	
受講会場 (どちらかに必ず○を記入してください。)		10月11日	飯塚コスモスコモン
		11月9日	福岡市民会館

※ この申込書をもとに修了証書を作成しますので、きれいな字ではっきりとご記入ください。

※ 受付完了後、「受付通知兼受講票」をFAXにて送付いたします。

※ 「受付通知兼受講票」の送付には1週間程度お時間をいただくことがあります。

【当日は「受付通知兼受講票」を必ず持参ください。忘れた方は受講できません。】※ 受講申込を行わず当日来場された方、及び申込者以外の方は一切受講出来ません。

※ 上記記載内容につきましては、本研修以外の目的には使用いたしません。

4. 持参するもの ※受講料無料

(1) 受付通知兼受講票 【※忘れた方は受講出来ませんので、ご注意ください。】

(2) 写真付き身分証明書（免許証等）、(3) 筆記用具

《申し込み先》

(公社)福岡県トラック協会 業務一課 宛 TEL：092-451-7845/FAX：092-451-7964

(公社) 福岡県トラック協会 業務二課 行

FAX : 092-451-7964

福ト協受付印欄

改善基準告示解説セミナー 参加申込書

会社名・営業所名		
参加者氏名		
ご連絡先	電話番号 () —	
	FAX番号 () —	
参加申込 (いずれか1つに○印 を付けてください)		令和5年10月17日(火) 13:30~15:00 筑後緊急物資輸送センター(筑後市大字長浜 2327-1)
		令和5年10月18日(水) 13:30~15:00 北九州緊急物資輸送センター(北九州市小倉北区西港町9-14)
		令和5年10月19日(木) 13:30~15:00 オリエンタルホテル福岡(福岡市博多区博多駅中央街4-23)
		令和5年10月20日(金) 13:30~15:00 筑豊緊急物資輸送センター(飯塚市平恒 169-1)

※参加申込受付後、福ト協受付印を押印して、ご記入いただいた FAX 番号に返送しますので、
当日ご持参ください。

※ご記入いただいた情報は、本セミナー開催運営の目的以外には使用いたしません。

※オリエンタルホテル福岡の駐車場は極めて少ないため、周辺の有料駐車場または公共交通
機関をご利用下さい。(ホームページ <https://fukuoka-orientalhotel.com/access/>)

※北九州・筑豊・筑後緊急物資輸送センターへのアクセスは、福岡県トラック協会のホーム
ページ (<https://hearty.or.jp/publics/index/55/>) をご覧下さい。

～ 申込期限：9月29日(金)まで ～

大型自動車（事業用・自家用）に乗られる皆さんへ

重大事故を防ぐため、適切な点検整備の実施を!

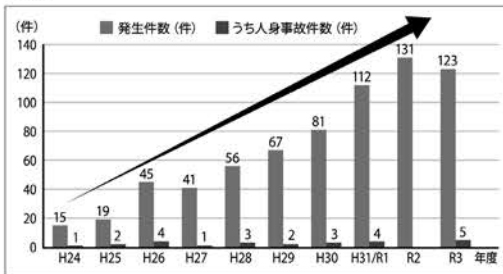
大型自動車は、事故が起こると重大な被害につながりかねません。

日頃の点検整備を徹底し、安全な車社会の形成にご協力をお願いいたします。



大型自動車の車輪脱落事故

事故件数は、近年増加



歩行者にぶつかれば 大事故になりかねません



車輪脱落事故啓発動画より (R2. 国交省作成)



車輪脱落のことが詳しくわかります



動画 URL

以下に特にご留意を!
※ISO規格の例のみ示しています

日常点検時

● 増し締め

きちんと締め付けを行っても、走行すると**必ず**緩みが発生します(初期なじみといいます)。50～100キロほど走行したら、規定トルクで増し締めを。



● ゆるみの確認

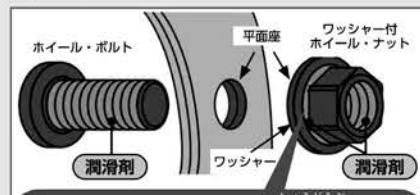
いずれかの方法で、緩みがないか日常的に確認しましょう。

打音点検	目視点検	
○点検ハンマ ナットが締る方向に叩く	○マーキング 	○ホイールナットマーカー 緩みなし状態 左右のホイール・ナットが緩んだ状態

車輪脱着時

● 清掃・潤滑剤の塗布

十分な締め付け力を得るため、各部を清掃後、赤色の箇所に潤滑剤(エンジンオイル等)を薄くぬってください。



ナットとワッシャーの間(摺動部)に、潤滑剤を忘れず塗ってください!

清掃し、潤滑剤を塗布してもスムーズに回転しない場合は、ナットを交換してください。



劣化がひどいものは交換を!

車両火災 事故



! 事故はバス・トラックともに発生していますが、特にバスでは、乗客を巻き込む重大事故につながりかねません
 下記のような前兆が見られたら速やかに停車し、異常の有無を確認してください

車両火災のことが詳しくわかります

<https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha/tenkenseibi/tenken/t2/t2-3/>



異常箇所	症 状
加速	普段より加速しづらい・減速しやすい
ブレーキの効き	普段より効きづらい
振動	ハンドルが異常に振動したり、ハンドルを取られたりする
音、臭い	聞き慣れない音がする ゴムや樹脂が焼けたような臭いがする
煙	白煙や黒煙が発生している
電気機器	異常な作動を起こしたり、ヒューズが切れたりする
警告灯	警告灯が点灯する、警報ブザーが鳴る

大型自動車の点検整備・車検と事業用自動車の行政処分



行政処分基準 (令和2年3月時点)

① 日常点検の未実施

<初違反> : 警告 ~ 5日 × 違反台数
 <再違反> : 3日 ~ 10日 × 違反台数

② 定期点検整備の未実施

<初違反> : 警告 ~ 10日 × 違反台数
 <再違反> : 5日 ~ 20日 × 違反台数

■ 推進：国土交通省 自動車点検整備推進協議会 ■ 後援：内閣府 警察庁 環境省
 ■ 協力：独立行政法人自動車技術総合機構 軽自動車検査協会 独立行政法人自動車事故対策機構

一般社団法人 日本自動車整備振興会連合会 一般社団法人 日本自動車工業会 一般社団法人 日本自動車販売協会連合会 一般社団法人 全国軽自動車協会連合会
 一般社団法人 日本中古自動車販売協会連合会 日本自動車輸入組合 一般社団法人 日本自動車運送 一般社団法人 全国自家用自動車協会 公益社団法人 日本バス協会
 公益社団法人 全日本トラック協会 一般社団法人 全国ハイヤー・タクシー連合会 一般社団法人 全国レンタカー協会 一般社団法人 日本自動車タイヤ協会 全国石油商業組合連合会
 一般社団法人 自動車検査整備情報協会 公益社団法人 日本自動車教育振興財団 一般社団法人 日本損害保険協会 全国共済農業協同組合連合会 全国労働者共済生活協同組合連合会
 一般社団法人 日本自動車部品工業会 全日本自動車部品卸売協同組合 全国自動車電装品整備商工組合連合会 一般社団法人 自動車用品小売業協会 一般社団法人 電池工業会
 全国ディーゼルポンプ振興会連合会 日本自動車整備協同組合連合会 一般社団法人 日本自動車車体工業会 全国タイヤ商工協同組合連合会 全国自動車部品販売店連合会
 一般社団法人 日本自動車部品協会 全国オートバイ協同組合連合会 (取不同)



● 自動車の点検・整備のことが詳しくわかります。 **点検・整備** **検索**

www.tenken-seibi.com

脱炭素に向けた 企業の行動変革サミット

外部環境の変化をとらえサプライチェーン上で
強靱な関係を構築するために不可欠な脱炭素・環境配慮経営とは

開催日時 令和5年 **9/28** 木 13:30~16:30

開催場所 **JR博多シティ10F 大会議室** 福岡市博多区博多駅中央街1-1 10F

2050年カーボンニュートラル実現に向けて、大きく世の中が変化しており、
その流れの中で企業の事業活動は外部環境の様々な影響を受けるようになってきました。

脱炭素や環境対策活動も自社のみの取組で完結せず、サプライチェーンの中で
その取組の可視化や具体化が求められる時代が訪れつつあります。

本イベントでは、サプライチェーンを一つの主眼として、半導体・自動車等のものづくり業界で
脱炭素・環境活動へ先駆的に取り組んでいる方々に登壇していただき、
いかに次世代化に取り組み新しいビジネスを創出していくかについて考えます。

基調講演



東京エレクトロン株式会社
開発戦略部 部長
川内 拓男 氏

「サプライチェーン全体でとりくむ 地球環境保全とネットゼロへの挑戦」

産業のコメから社会の公共財へと成長した半導体。今後もますます需要が見込まれる中で、
地球環境保全と半導体安定供給の両立はサプライチェーン全体における大きな課題です。
本講演では同社が2021年に立ち上げたサプライチェーンイニシアティブ(E-COMPASS※)に
おける取組、複雑化と強化を増す環境法規制対応上の課題や今後の展望等をご紹介します。

※Environmental Co-Creation by Material, Process and Subcomponent Solutionsの略で2021年6月に
同社が立ち上げた半導体およびフラットパネルディスプレイ製造装置業界における持続可能なサプライチェーン構築に
向けたサプライチェーンイニシアティブのことであります。

トークセッション

「サプライチェーンとのコミュニケーションを 意識した脱炭素や環境対策活動の重要性」

ここでは、脱炭素や環境対策活動を自社活動としてだけでなく、
サプライチェーンの中での関係強化のために取り組む企業と、
地域企業を支援する金融機関の目線からサプライチェーンとの
コミュニケーションを意識した脱炭素や環境対策活動の重要性に
ついてトークセッションを行います。



田中鉄工株式会社
経営企画室
GX推進室 DX推進室
室長
陣内 太氏



松本工業株式会社
Jmec本部長
早川 弘幸 氏



株式会社福岡銀行
営業統括部
サステナビリティ推進グループ
部長代理
神園 龍一 氏

【主催】九州経済産業局

【共催】九州地方環境事務所、独立行政法人中小企業基盤整備機構九州本部、一般社団法人九州経済連合会

※予定含む 一般社団法人九州半導体・デジタルイノベーション協議会(SIIQ)、九州環境エネルギー産業推進機構(K-RIP)

プログラム

13:30 開会・主催者挨拶 ●九州経済産業局長 苗村 公嗣
●一般社団法人九州経済連合会 資源エネルギー・環境委員会 委員長 瓜生 道明

13:40 基調講演「サプライチェーン全体でとりくむ
地球環境保全とネットゼロへの挑戦」

●東京エレクトロン株式会社 開発戦略部 部長 川内 拓男 氏

14:20 (休憩)

14:30 トークセッション「サプライチェーンとのコミュニケーションを意識した
脱炭素や環境対策活動の重要性」

テーマ1 「自社の取り組みとしての戦略的位置づけや見える化など取り組みの整理、可視化」

テーマ2 「サプライチェーンとの取り組みにおける成果と課題」

パネリスト ●田中鉄工株式会社 経営企画室 GX推進室 DX推進室 室長 陣内 太 氏
●松本工業株式会社 Jmec本部長 早川 弘幸 氏
●株式会社福岡銀行 営業統括部 サステナビリティ推進グループ 部長代理 神園 龍一 氏
●独立行政法人中小企業基盤整備機構 九州本部 シニア中小企業アドバイザー 城之下 洋 氏

16:00 カーボンニュートラル支援政策の説明

●独立行政法人中小企業基盤整備機構 九州本部 企業支援課
●九州経済産業局 資源エネルギー環境部 カーボンニュートラル推進・エネルギー広報室

16:20 閉会・登壇者とのネットワーキング

会場について

定員100名 受付開始13:00～

開催場所：JR博多シティ10F 大会議室（福岡市博多区博多駅中央街1-1 10F） ※会場に駐車場はございません。公共交通機関でお越しください。

オンライン視聴に関して

定員200名 Microsoft Teams ライブにて配信

- ・推奨ブラウザ：Microsoft Edge、Google Chrome
- ・視聴にかかる通信費等は視聴される方の負担となります。
- ・参加にかかるURL・パスワード等は申込参加者限りです。
- ・視聴環境により、ご覧いただけない場合や映像、音声がかかる場合があります。
- ・参加URL等は9月22日（金）の締切以降、申込者にメールにてお知らせ致します。
- ・本サミットの録画、録音、撮影、第三者への提供は固く禁じております。
- ・アクセスは視聴される方の責任において行ってください。
- ・状況により、配信中止となる可能性があることをご承知おきください。

参加申込に関するお問合せ

【事業委託団体】株式会社ATGREEN（アットグリーン）

担当：邊春（へばる）・旅（たや）・富永
cn_seminar@atgreen.jp

☎0120-26-0589

- ご提供いただいた個人情報は、事務局（九州経済産業局、株式会社ATGREEN（アットグリーン）（本事業の請負事業者））及び講師が、本事業（脱炭素に向けた企業の行動変革サミット）の運営においてのみ使用し、事務局においてその保護について万全を期するとともに、ご本人の同意なしに事務局及び講師以外の第三者に開示、提供することはありません。
- オンライン形式での参加について、オンライン形式（Microsoft Teams）では、入室時に設定した登録名が画面に表示されます。個人情報保護の観点から、「脱炭素に向けた企業の行動変革サミット」当日は、公表可能な名称を設定してください。（ご参加いただくための入室用URLをお知らせする際にも、改めてご案内いたします）。

参加申込方法

本イベントへの参加申込に関しましては、「九州経済産業局のオンライン申請のみ」での受付になります。

申し込み締め切りまでに、下記申込フォーム、もしくはQRコードよりご登録ください。

https://www.kyushu.meti.go.jp/press/2308/230818_1.html

【参加申込締切】令和5年9月22日（金）12:00



スマホでの
お申込みは
こちらから

UDアクティブステアリング

このステアリングを知るともう後戻りできない
あらゆる走行条件下においてアクティブな運転支援を
ドライバーに提供し、安定したステアリング感覚を実現



人を想い、先を駆ける。



UDアクティブステアリング特設ウェブページで
詳細をご覧ください。





UDトラックス株式会社 九州地域

福岡地域営業部：福岡市東区多の津1-39-4 TEL 092-629-1124
 北九州地域営業部：北九州市小倉北区西港町17-1 TEL 093-581-2305
 佐賀久留米地域営業部：久留米市宮ノ陣町若松1-8 TEL 0942-38-2002

ISUZU



New Five Star

GIGA

ドライバー不足への対応、コンプライアンスの遵守など、輸送ビジネスを取り巻く課題は、多岐にわたっています。お客様の課題解決に貢献するために、経済性/快適性/安全性/積載性/安定稼働、いすゞが期待されている、この5つの主要性能でお客様にとっての価値をさらに磨きあげました。
 ——ニューファイブスター-GIGA
 お客様のビジネスへ、物流の未来へ、大きく貢献します。



カーボンニュートラル社会の実現に向け、天然ガス自動車もご用意しています。

いすゞ自動車九州株式会社

〒812-0055 福岡県福岡市東区東浜1-10-85
 Tel:092-641-7711 Fax:092-641-7744

トラックと物流ビジネスに関することは、すべてプロフェッショナルパートナーISUZUへ、いすゞ自動車(株)お客様相談センター 0120-119-110 9:00~12:00、13:00~17:00月曜~金曜(除く所定の休日) <https://www.isuzu.co.jp> シートベルトをしめ、スピードを控え安全運転を。点検・整備をしっかりとしましょう。



信号を 守ろう!



(公社)福岡県トラック協会・福岡県警察

走るほどに、使うほどに、三菱ふそうの真価。



www.mitsubishi-fuso.com

三菱ふそうトラック・バス株式会社 九州ふそう

福岡市東区箱崎心頭5-4-17 TEL:092-641-8186

人と、社会と、その先へ。



HINO
PROFIA



HINO
RANGER



HINO
DUTRO



九州日野自動車株式会社

福岡市東区みなと香椎3-7-2

TEL:092-518-1371 FAX:092-518-1375

運行管理者国家試験対策テキスト

【貨物自動車運送事業編】

過去の問題の解説と
実践模擬問題

定価2,640円(税込)

令和5年版

自動車六法

定価7,700円(税込)

(株)輸送文研社〈柏林書房〉

TEL.03-3861-0291(代) FAX.03-3861-0295



10月9日は

「トラックの日」

編集・発行:公益社団法人 福岡県トラック協会

TEL(092)451-7878(代表)

FAX(092)472-6439・(092)451-7964

ホームページ <https://hearty.or.jp/>

総務局・総務部

総務課: 092-451-7841

総務局・経理部

経理課: 092-451-7844

事業局・業務部

業務一課・二課:

092-451-7845

福岡県適正化事業実施機関
(輸送相談窓口)

092-451-7846

千早分室

092-671-0338

(FAX:092-672-4778)